

令和3年12月16日（木）

【照会先】

医薬・生活衛生局検疫所業務課

検疫所管理室長 川崎 信一（内線2461）

検疫所業務対策推進官 木下 博詞（内線2462）

（代表電話）03(5253)1111

報道関係者 各位

検疫所職員の新型コロナウイルス感染について

検疫所の陽性者宿泊療養施設で勤務する関西空港検疫所職員が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

当該職員は、12月13日（月）に行った検査の結果、新型コロナウイルス陽性が確認され、ゲノム解析の結果、12月16日（木）にオミクロン株（B.1.1.529系統の変異株）であることが判明しました。当該職員は現在医療機関において隔離を実施しています。

保健所により濃厚接触者として現時点で6名が特定されており、全員が現在待機施設に入っています。この6名はいずれも職場関係者です。

当該職員については、陽性者宿泊療養施設内での感染が強く疑われており、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部疫学・データ班の専門家を派遣し、現在調査を進めています。

引き続き、保健所と連携して、適切に対応してまいります。

また、感染防止対策の徹底を図るとともに、再発防止に努めてまいります。